

## 名古屋大学医学部附属病院

病院長名	小寺 泰弘
所在地	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地
交通案内	JR中央線「鶴舞駅(名大病院口)」下車 徒歩3分 名古屋市営地下鉄「鶴舞駅」下車 徒歩8分



### ★ 病院の特徴

#### 1 激アツな指導体制



教育を主な業務とする医師が各科に12名。臨床と教育に熱心だけでなく、確かな教える技術を持っています。さらに医学教育の専門家がカリキュラムを監修し、将来の基盤となる能力獲得を応援します。

#### 2 名大出身じゃない? まったく気にする必要ありません

当院では日本各地からだけでなく、海外からも研修医が集まり学びあっています。一度社会人を経験した方も多くいます。出身・年齢に関わらず歓迎です。

#### 3 多くの素晴らしい出会い

「神の手」といわれる外科医、医学に大きな貢献をしている研究者、教育のスペシャリストなど、他にはいない人材との素晴らしい出会いが待っています。

### ★ 研修の特徴

#### 1 質の良い経験で実力がつく!

経験の数さえあれば力が身につく…なんてことはありません。経験を振り返って消化し次の経験に備える、それができてはじめて次に活かせる力がつきます。救急症例でも病棟の担当症例でも、当院なら一つ一つをじっくり消化し力をつけられます。

#### 2 安全な研修

ぶっつけ本番で手技をやってこいと言われたけど、、、訴えられるかも? 当院ではそんなことはありません。医療安全の文化は国内でもトップクラスで世界基準の認定をうけています。シミュレーションセンターも日本有数で、トレーニング環境も事欠きません。

#### 3 手技も山ほどできます

大学だと手技が身につかない? そんなことはありません。麻酔科ローテーションでは挿管・中心静脈カテーテル挿入などを熟練の指導医のもと安全に指導を受けながら、そして山ほど経験できます。

#### 4 実は大学での研修だけじゃない

1年市中病院についてから大学、1年大学で学んでから市中病院、3か月だけ市中病院など、市中病院での研修も織り交ぜてよいとこどりの研修ができます。

#### 5 自由度の高い研修(研究医になる人も応援!)

基本コースの2年目は自由選択期間が長い(9ターム)のも特徴。進路が決まっていない人も決まっている人も自分のニーズや将来にあった研修ができます。

さらに、将来研究医を目指す人はこの期間を使って研究しながら研修する人もいますし、研究医育成コースでは最大11か月程度研究に従事することも可能です。

### ★ 専門研修/後期研修

#### 1 基本は全部そろってマス!!

当院は新専門医制度の全基本領域のプログラムを有しています。初期研修修了をしながら各専門科が本当に自分にあうか吟味したあと後期研修を選べます。

#### 2 研究したい方も、全力で応援します

研究者として成功するには何が必要か、初期研修から一緒に考え応援します。

#### 3 リハビリ・医療安全・児童精神…驚くほど幅広い進路

市中病院ではなかなか出会えない専門家も大学病院にはたくさんいます。自分が目指す進路がない、とあきらめる前に相談してください。

### メッセージ

#### 指導医 (消化器外科2 高見 秀樹)

名大病院の研修は大学病院として研修医の人数が多くないため、その分一人一人のニーズにあった研修ができます。そして病棟では主治医として主体的に患者管理を行えます。その上で、市中病院にはない最先端の医療や幅広い症例を経験することができます。診たことのない疾患や病態に出会った時こそ医師の進化は発揮されます。Common diseaseから難病まで色々な患者さんがくる名大病院では、常に考える力を鍛えることができます。

さらに当院には経験豊富で優秀な指導医がたくさんいます。私は外科医ですが、外科の診療は世界でも有数だと自負しています。世界レベルの診療チームの一員となれるのは当院ならではの特徴です。

そして何よりも名大病院には研修医の教育のために集まった11人の教育専任教員がいます。勉強会の開催に、進路や悩み、飲み会の相談まで、先輩として友人として研修医の先生方を支えます。

充実した設備、豊富な症例、万全の指導体制でみなさんの研修をバックアップします!



#### 研修医 (安部 りあり)

名古屋大学医学部附属病院研修医1年目の安部りありです。私の体験も交えつつ、名大病院での研修についてお伝えします。

長い学生生活を終え、医師として臨床現場で働くことは困難の連続です。名大病院は24の手術室があり一日の麻酔件数は膨大で、研修医も朝から晩まで複数の麻酔を担当します。試験勉強で得た知識だけでは足りず血管確保・挿管等の手技もスムーズにこなせず、慣れない社会人生活ということもあり、最初は心身ともとても辛い状況でした。しかし、そんな窮地を救ってくれたのが名大病院の研修体制です。

名大病院では、研修医1名毎に指導医の先生が1名メンターとしてつき、相談に乗ってくださいます。研修早々に面談の機会があり、タイムリーに自分の状況や悩みを相談でき、支援をしていただけました。「学生と違って社会では6割できれば良いのだよ。」と声をかけてくださった麻酔科の先生の言葉は今でも日々の勤務の支えになっています。さらに、多様性に富む同期の研修医の存在にも助けられています。あらゆる分野の高度な医療が身近で行われていることは大変勉強になりますし、その環境の中でより良い研修医を育て、支える体制があることは研修医生活を過ごす上でとても重要です。ぜひ皆さんもその環境を見学にいらしてください。お待ちしております。



### 募集要項

採用実績	2022年度 16人 ・ 2023年度 20人
給与/月額	1年次 約220,000円 ・ 2年次 約220,000円 (※令和3年度実績、手当含まず)
当直回数/月	約4回
当直料/回	約21,000~31,000円
その他	当直料は、超過勤務手当として支給。(曜日によって異なる)
応募連絡先	担当者 総務課臨床研修係
	電話番号 052-744-2008
	Eメール sotugo@mail.nagoya-u.ac.jp